

第68回千葉県民体育大会サッカー競技（女子）（1/3）

＜千葉県民体育大会の概要＞

【大会趣旨】昭和23年「ゆめ半島千葉国体」を契機に、広く県民の間に普及したスポーツを県民の健康増進と体力の向上を図りながら、県内地域に振興し、地域文化の発展に寄与するとともに県民生活を明るく豊かにする

【主催】千葉県、千葉県教育委員会、公益財団千葉県体育協会／【主管】体育協会加盟競技実施団体

【競技内容】夏季（2競技）、秋季（34競技）、冬季大会（3競技）とあり、それぞれ開催時期を設定する。

【会場】22市1郡の各地で開催され、成田市はソフトボール会場（10/28、11/3.4）、サッカー競技は男女ともに市原市が会場となっている。

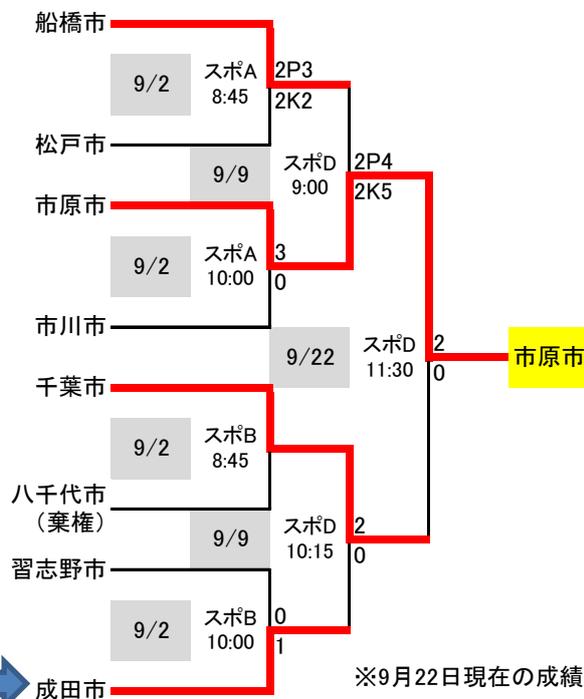
【参加資格】監督・選手は千葉県内に（H30.4.30以前）居住者で、県内居住者で出身小中学校所在地からの参加も可。1競技1名参加でアマチュアであること。学生生徒の参加は各競技実施要項に定めるとあり、サッカー競技は高校生の参加可で中学生は不可。

【競技順位・配点】1位（8点）から8位（1点）、サッカー競技は1位（8点）から5位（2.5点）まで、成田市男子は昨年大会同率3位で5.5点を挙げた、女子は第61回（H23）の3位以降の上位入賞はない。昨年順位は男女総合・個別順位とも1位千葉、2位船橋、3位松戸であり、成田市は10位以内の実績もまだない。

【競技規定】サッカー競技登録数は監督1名、選手25名を最大数とし、申込み後の変更は5名まで、試合は役員7名、選手20名で交代は7名まで。競技時間は女子50分、男子60分/準々決勝70分でハーフタイム10分。

■成田市サッカー協会としては県民大会で上位入賞は悲願、男子は昨年初めてBEST8の壁を破り3位となった。女子も強化しているが初戦で強豪市とあたるなどクジ運も悪く、小差の敗退が続いている。

■第68回大会サッカー競技（女子）組合せ/結果



成田代表（女子）の県民大会における過去成績

	開催年度	成績/対戦相手	優勝
第55回	H14(2002)年度	記録確認中	
第56回	H15(2003)年度	記録確認中	
第57回	H16(2004)年度	第3位/船橋	市川
都市対抗	H17(2005)年度	1回戦敗退/千葉	千葉
第58回	H18(2006)年度	第4位/千葉	船橋
第59回	H19(2007)年度	1回戦敗退/松戸	船橋
第60回	H20(2008)年度	第3位/市原	千葉
-	H22(2010)年度		
第61回	H23(2011)年度	第3位/松戸	市川
第62回	H24(2012)年度	1回戦敗退/習志野	
第63回	H25(2013)年度	中止	
第64回	H26(2014)年度	1回戦敗退/船橋	船橋
第65回	H27(2015)年度	1回戦敗退/千葉	千葉
第66回	H28(2016)年度	1回戦敗退/船橋	船橋
第67回	H29(2017)年度	1回戦敗退/千葉	船橋
第68回	H30(2018)年度	第3位/千葉	市原

■H16年度以降でBEST4以上を4回記録しているが、H24年度(第61回)大会以降はクジ運も悪く1回戦敗退が続き低迷。今年こそは上位進出で臨みました。



■一回戦(対習志野戦)メンバーと市協会幹部
今大会は多くのメンバーが就職他でチームを離れる中、新メンバーの参加もありました。



■第2回戦(対千葉戦)メンバーと市協会幹部

第68回 千葉県民体育大会サッカー競技(女子) (2/3)

1回戦結果：最少得点差の1点を守りきり、6大会ぶりの1回戦突破なる



成田市代表 1 0 前半 0 **0** **習志野市代表**
 1 後半 0

開催期日 平成30年9月2日 開催場所 市原市 スポレクパークグラウンドB
 天 候 雨 ピッチ状況 表面湿 自然芝 観客数(100)

【戦評】選手達がピッチに立つと、昨年大会で千葉市にあと一步まで迫りながら1回戦敗退した悔しい場面が思い出されます。今回大会は、主力の多くが就職地でチームを離れる中、再スタートの大会でもありました。布陣はGK本職の瑞樹、SBに玲奈と絵里、右DFに花梨 左DF空美、その前をWボランチで里帆、菜摘の経験者で固め、右MF中塚、左MF宮脇、1TOPに森田のミセス陣、そしてトッ下にCAP静香の4-2-3-1。習志野の立ち上がり方の戦い方を見て1ボランチにしてFW数を増やして得点をあげ、その後再び守備を固めて逃げ切る戦術。

■前半：玲奈、絵里達の最終ラインと里帆と菜摘のWボランチとが機能し、主に相手陣内でプレーが進む中、静香が上げたパスに森田さん、宮脇さんが走り込むチャンスがありましたがゴールには至らず0-0で前半終了。

■後半5分：Wボランチのひとりである菜摘を一段上げ、静香をトップ置き得点を狙います。同時に中盤が空き気味になる分ボランチの負担が増え、逆襲のリスクが高まります。

■後半8分：攻めの手数を増やすと効果があり、センターサークル付近から絵里が放ったパスが前線の静香にとおり、そのまま反転し豪快にゴールネットを揺らして先制。大望の先制点にベンチも大騒ぎです。

■後半18分：左サイドで再び静香がよい位置でパスを受け相手守備を振り切りますが、無情にもOFFSIDE(もどり)の旗、相手が先に触ったようにも見える微妙なタイミングだっただけにベンチも残念コール。

■後半21分：習志野の攻めに次第に押される場面が増えます。森田さんを下げて佐藤さんを投入、絵里と玲奈中心にDF陣も安定していることから、静香は下がり気味ながら1トップで試合を進めます。

■後半24分：自陣左サイドでファウル気味のプレーで動きが一瞬止まった間に、放たれたボールが成田ゴールを揺らしドキリとしますが、これはファウル判定・・・。試合は1-0のまま終了し、6大会ぶりに1回戦突破となりました。2回戦は9月9日10:15からスポレクDで開始、相手は千葉市となります。

監督 平野 清文

コーチ 江角 寛/山田裕美子 スタッフ 濱田 義彦

位置	背番号	名前	所属/交代
GK	1	田中 瑞樹	成田国際
DF	14	山田 空美	八千代松陰/LC成田
DF	10	飯田 玲奈	LC成田/東京国際大
DF	6	横川 絵里	成田国際/LC成田
DF	9	池田 花梨	成田国際/LC成田
MF	2	榎戸 里帆	三里塚FC/修徳高
MF	7	渡辺 菜摘	三里塚FC/帝京平成大
MF	18	小野瀬静香	★CAP/LC成田
MF	19	宮脇 礼子	LC成田ミセス
MF	21	中塚 有紀	LC成田ミセス
FW	17	森田 美弥	LC成田ミセス/後半OUT

SUB

位置	背番号	名前	所属/交代
SUB	20	佐藤 弘美	LC成田ミセス/後半IN

得点 後半8分 小野瀬/アシスト:横山



■成田女子代表2018、数はギリながら新メンバーの参加もありました

監督

コーチ

位置	背番号	名前	所属/交代
GK	1	佐藤 ともえ	
DF	2	草薙 秋絵	
DF	6	徳竹 珠代	
DF	12	岸本 史子	
MF	5	吉野 杏	
MF	8	下迫乃里枝	
MF	9	林 聖美	
MF	10	中本 美美	
MF	15	佐久間静香	
FW	16	桜田与志乃	
FW	11	横山 礼	

SUB

位置	背番号	名前	所属/交代
SUB	3	篠田 陽子	
SUB	4	上田 広美	
SUB	7	上村 尚子	
SUB	19	田中 広子	
SUB	14	川崎 恵子	



■相手選手との接触による転倒、女子でもプレーはハード

第68回 千葉県民体育大会サッカー競技(女子) (3/3)

2回戦結果：要所で決めきれず2回戦敗退、第3位は6大会振り（船橋市と同位）



成田市代表 0

0	前半	1
0	後半	1

2 千葉市代表

開催期日 平成30年9月9日 開催場所 市原市 スポレクパークグラウンドC
天 候 雨 ピッチ状況 表面乾燥 自然芝 観客数 (50)

【戦評】昨年1点差で負けた千葉市相手に10人しか揃わない中、布陣はGK瑞樹、SBに里菜と絵里、右DF空見、左DF花梨、その前を恭子で右MF森田は左MF菜摘、トップ下に佳穂、1TOP静香の4-3-1-1。底を経験者で固め、恭子・佳穂・静香の縦ラインで攻める布陣、前の両サイドが空く分、両サイドバックに負担がかかるが、一人足りないで仕方ないところ。救いは千葉も余裕なのかSUBに1人回して10人としてくれた事。

- 前半4分：左サイドから切り込み空美が挨拶代わりにロングシュートを打ち込みますが、これはGK正面。
- 前半10分：最初の危機が訪れます。左サイドの中央付近で千葉FWがパスを受け、成田守備陣をそのままドリブルで抜いて、ゴール左脇にシュートを打ちますが、GK瑞樹が横っ飛びで弾きます。
- 前半12分：右サイドでパスミスからボールをカットされ逆襲されます。ペナエリア付近で成田守備陣も寄せる中、シュートを許しますが、これもGK瑞樹ががちりキャッチでゴールを許しません。
- 前半14分：風下で風も強くなり球の伸びが気になりだりたところ、千葉の長めのパスがSB里菜の頭上を超えてDF裏にとおり、先程と同じく相手FWに走られDF絵里が寄せながら並走するも振り切られ失点。
- 後半8分：後半は風上でもあり、ボランチの恭子をトップに上げ前線バスターゲットを増やします。これが効果が出て成田のパスもとおりだします。中央から右サイドに走る菜摘にいいパスがとおり、そのままドリブルで切込み絶好の位置からシュートしますが枠をとらえられません。ベンチも残念コール。
- 後半21分：そんな中、ペナエリア付近の千葉FWにパスがとおり至近距離からシュートされます、GK瑞樹が一息弾きますが、こぼれた球を再び蹴りこまれて失点。0-2となります。
- 後半23分：サイドチェンジでから空きの成田左サイドを攻められますが、MF森田さんが足で追いつきパスカットします。その後も再三守備で大貢献の場面があり、ベンチもその脚力に賞賛コールに湧きます。
- 後半25分：風上の好条件もあり、再三成田にもチャンスが訪れますが決めきれません。佳穂、静香から恭子ラインで突破を挑みますが、あと一枚足りず相手守備に捕まる場面が続きます。ベンチも遠目からシュート指示ですが、それもむなしく試合終了のホイッスル。初の2回戦突破はならずながら6大会ぶりの3位入賞です。

監督 平野 清文
コーチ 江角 寛/山田裕美子 スタッフ 濱田 義彦

位置	背番号	名前	所属/交代
GK	1	田中 瑞樹	成田国際
DF	14	山田 空美	八千代松陰/LC成田
DF	4	小川 里菜	三里塚FC/LC成田
DF	6	横川 絵里	成田国際/LC成田
DF	9	池田 花梨	成田国際/LC成田
MF	5	手塚 恭子	八千代松陰/LC成田
MF	8	荒川 佳穂	修徳/LC成田
MF	7	渡辺 菜摘	三里塚FC/帝京平成大
MF	18	小野瀬静香	★CAP/LC成田
FW	17	森田 美弥	LC成田ミセス
SUB			
得点			

監督 縄田 健司
コーチ

位置	背番号	名前	所属/交代
GK	1	高旗 加世子	
DF	3	片岡 実花	
DF	4	吉川 南	
DF	5	山下 真美	
DF	6	村上 未菜	
MF	8	向野 江梨花	
MF	9	向後 杏莉	
MF	10	牧田 遥香	
MF	11	酒井 理瑚	
FW	12	小林 まなか	
FW	16	山口 麻美	
SUB			
SUB	17	村上 理恵	
得点 前半14:③ 後半20:⑥			



■成田女子代表2018第2回戦メンバー。数は10人ながら健闘しました。 ■バックチャージ気味の攻撃に耐えボールキープする佳穂